

目 次

- 【1】 三重県工業研究所開放機器使用に係る熱中症対策について（お願い）
- 【2】 長期保存を目的とした食品加工（冷凍加工）
- 【3】 開放機器の紹介（No.31）「急速凍結機」
- 【4】 令和7年度食品加工技術講座「液体急速凍結を活用した鮮度保持と事例紹介」の受講者を募集します
- 【5】 『自動車産業を取り巻くカーボンニュートラル・EV化等の最新技術・動向が分かるセミナー&県内自動車部品サプライヤー交流会』を開催します
- 【6】 『フィリピンビジネス展開促進セミナー』を開催します

【1】 三重県工業研究所開放機器使用に係る熱中症対策について（お願い）

三重県工業研究所では、開放機器を使用される皆さまの健康と安全を確保するため、休憩室を設けるなど作業環境等の熱中症対策に努めているところです。

つきましては、利用者におかれましても、熱中症予防に努めていただきますようよろしくお願いいたします。

開放機器使用にあたり、ご協力していただきたい熱中症対策

- ・作業従事者の健康管理
- ・身体冷却のための蓄冷剤や瞬間冷却材、経口補水液、携帯型ファンなどの装備
- ・その他熱中症予防となるもの

【2】 長期保存を目的とした食品加工（冷凍加工）

近年、海外において和食や日本の食材が注目され、海外への食品関連の輸出が増加傾向にあります。この流れを受けて、これまで国内のみを販路の対象とされていた事業者の方々も海外輸出を検討されてきております。その際に課題となるのが賞味期限の延長です。

食品の長期保存の方法には幾つかありますが、主たるものとして冷凍加工があげられます。冷凍加工は単に食材や調理済みの食品を凍結して冷凍保存すれば良いわけではなく、解凍した後が食品のベストの状態になるように、解凍前の状態を工夫する必要があります。

他にも、レトルトやフリーズドライなど長期保存の方法があります。弊所では長期保存に関するご相談や開放機器のご利用等ができますので、お気軽にお問合せください。

▼食品加工（冷凍加工）については、工業研究所だより第35号にてご紹介しています。

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001212076.pdf>

【3】開放機器の紹介(No.31)「急速凍結機」

食と医薬品研究課で保有している開放機器の中から「急速凍結機」をご紹介します！

機器名：急速凍結機

型式：株式会社テクニカンリキッドフリーザー「凍眠」TUST-30

（１）本装置の特徴

本装置は、マイナス温度の液体（アルコール）に急速に浸すことにより、食品等の試料を凍結することが可能です。通常の空冷式の冷凍機と比べ、速く凍結することができます。

（２）仕様

- ・ 内寸：W420×D550×H350mm
- ・ 収納棚段数：４段
- ・ 冷却温度下限：-40℃

（３）使用料（令和７年４月現在）

基本料金 370 円／回＋270 円／時間（１時間未満は切り上げ）

－お問合せ先－

急速凍結機のご利用、使用条件等の詳細をご希望の方は、電話（059-234-8462）又は、このメール末尾に記載のアドレスまでお問い合わせください。

▼機器の外観および詳細については、こちらからご覧ください。

<https://www.db.pref.mie.lg.jp/db/view/details.asp?INFO=TWI3Mk1TeHJNVFUyTURNdW%3D%3D&RECORDNO=462&>

▼当所の機器設備の利用方法や他の機器は、こちらをご覧ください。

<https://www.pref.mie.lg.jp/kougi/hp/38610032876.htm>

【4】 令和7年度食品加工技術講座「液体急速凍結を活用した鮮度保持と事例紹介」の 受講者を募集します

三重県工業研究所では、県内で食品製造に従事されている方を対象に、食品の加工技術（液体急速凍結を活用した鮮度保持と事例紹介）に関する知識の習得を目的として、下記のとおり「食品加工技術講座（液体急速凍結を活用した鮮度保持と事例紹介）」を開催します。食品の加工技術に関し、初心者の方を対象とした内容となっています。皆様のご参加をお待ちしています。

1 主催

三重県工業研究所、みえ食の“人財”育成プラットフォーム

2 開催日時

令和7年10月2日（木） 午後1時30分から午後3時30分

3 開催場所

三重県工業研究所 中会議室およびバイオ棟1階実験室

〒514-0819 津市高茶屋5-5-45（駐車場有り）

4 実習会スケジュール等

13:30 から 13:40 挨拶と内容説明

13:40 から 14:20 講義 液体急速凍結を活用した鮮度保持と事例紹介
(株式会社テクニカン 名古屋営業所 所長 石井 証士様)

14:20 から 14:30 休憩

14:30 から 15:20 実習（試作・評価）、意見交換

15:20 から 15:30 まとめ

※スケジュールについては、作業の進行具合で若干変更する場合があります。

5 受講対象者

県内の食品企業に勤務する方又は県内の個人事業者の方

※受講者数が定員に満たない場合は、県外の食品企業に勤務する方もご参加いただけます。

6 募集人数

10名（先着順）

※定員を超えた場合は、1社につき1名に制限することがあります。また、受講希望者が2名に満たない場合は、本講座を中止とさせていただきます。

7 申込方法及び申込期限

受講申込書（様式1）に必要事項をご記入の上、三重県工業研究所へお申し込みください。

なお、申込期限は令和7年9月18日（木）【必着】です。ただし、定員になり次第、応募を締め切りとさせていただきます。

8 受講料及び受講決定にかかる連絡について

受講料は、無料です。

9月下旬頃、受講決定をお申込者あてに連絡しますので、ご確認ください。

9 その他

作業着または白衣等を持参してください。

▼ 申込先及びお問い合わせ先

三重県工業研究所 食と医薬品研究課 担当：佐合、田口

〒514-0819 津市高茶屋5-5-45

電話 059-234-8462 メール kougi@pref.mie.lg.jp

【5】『自動車産業を取り巻くカーボンニュートラル・EV化等の最新技術・動向が分かる
セミナー&県内自動車部品サプライヤー交流会』を開催します

カーボンニュートラル（CN）・EV化等の自動車産業の構造変化への対応として、業態転換や事業再構築など、今後の事業展開の方向性を検討している三重県内自動車関連中小企業等を対象に、自動車産業を取り巻くCN・EV化等に関する最新技術等についての講演及び、参加企業の皆様が保有する技術や抱える課題等についての意見交換会を開催します。

開催日時：9月11日（木）14時00分から16時00分まで

プログラム：

①紹介（14時00分から14時10分まで）

『ミカタプロジェクト三重サテライトの取組について』

②講演（14時10分から15時10分まで）

『自動車産業を取り巻く環境変化に関する最新動向 ～他県、他地域と比較した県内
部品サプライヤーの特徴～』

〈講師〉名城大学 経営学部 教授

社会連携センター長

自動車部品電動化戦略研究センター長 田中 武憲 氏

③意見交換会（15時10分から16時00分まで）

基調講演に関する質疑を含め、参加企業の皆様が保有する技術や抱える課題等につい

での意見交換会等を行い、他社の取組事例などを手掛かりにして、今後進むべき方向性を定められるよう支援します。

場所：四日市市三浜文化会館 3階 練習室 D
(四日市市海山道町一丁目 1532-1)

定員：40人 ※先着順

参加方法：詳細は、以下 URL よりご確認ください。

<https://www.miesc.or.jp/support/contents/1317/>

申込締切日：9月4日(木)まで

主催：三重県

運営：三重県産業支援センター(委託事業者)

▼お問合せ先

公益財団法人三重県産業支援センター 北勢支所

担当：柴田

〒510-0074 四日市市東阿倉川788(三重県工業研究所窯業研究室 施設内)

TEL：059(327)5830 FAX：059(327)5831

MAIL：h-miesc@miesc.or.jp

【6】『フィリピンビジネス展開促進セミナー』を開催します

日本のビジネス相手国として注目されている ASEAN 諸国。その一つであるフィリピン共和国は、2024 年の GDP 成長率 5.2%を達成し、工業製品の輸出も堅調であるなど、今後更なる経済発展が期待されています。また、2030 年までに再生可能エネルギー率 50%の目標を掲げ、外資を積極的に誘致しつつ、未来を見据えたグリーン・クリーンな開発も進めています。

本セミナーでは、フィリピンの「今」を知る有識者や企業の方を講師として招き、フィリピン政府が推進する脱炭素・資源循環分野に関して、同国におけるビジネス環境の近況やビジネス動向を紹介するとともに、三重県を中心とした地域の企業の海外展開のポテンシャルやチャンスを探っていきます。

フィリピンに触れるのは初めての方、今後事業展開をお考えの方、ASEAN に関心のある方、資源循環や脱炭素に関する技術をお持ちの方など、幅広い方々のご参加をお待ちしております。

1. セミナー名：フィリピンビジネス展開促進セミナー ～脱炭素・資源循環ビジネスの
ポテンシャルとチャンスを探る～
2. 日時：2025 年 8 月 20 日（水）13:30～17:30（受付 13:00～）
3. 場所：ユマニテクプラザ 研修室 306
（三重県四日市市鶴の森 1-4-28、近鉄四日市駅より徒歩 3 分）
4. 参加費用：無料
5. 対象者：
 - ・三重県に所在する企業・団体（ASEAN 諸国（フィリピン）への事業展開のご関心/意
向を有する企業・団体、廃棄物の資源循環・エネルギー回収技術の保有企業等）
 - ・愛知・岐阜など近隣地域の企業・団体 等
6. ホームページ URL：<https://www.icett.or.jp/2025/07/post-2116/>
7. 参加者募集 URL：<https://forms.office.com/r/Ed6AJCkvCB>
申込後に送られるメールをもって本受付とさせていただきます。

主催：公益財団法人国際環境技術移転センター（ICETT）

後援：三重県、四日市市（調整中）、一般社団法人中部経済連合会（調整中）、
四日市商工会議所（調整中）

▼お問合せ先：公益財団法人国際環境技術移転センター（ICETT/アイセット）
TEL：059-329-3500、E-mail：cegroupp@icett.or.jp 担当：黒田(直)、真下

=====

■□■ このメールマガジンについて ■□■

◎皆さんからのご意見、ご質問、ご感想などをお待ちしております！

[編集・発行]

三重県工業研究所 企画調整課

〒514-0819 三重県津市高茶屋 5 丁目 5 番 45 号

電話番号：059-234-4036

ホームページアドレス：<https://www.pref.mie.lg.jp/kougi/hp/>

メールアドレス：kougi に続いて、@pref.mie.lg.jp を付記してください。

～ 「@」は全角になっていますので、半角に変更してください。～

～ メールアドレス収集ロボット対策としてご了承ください。～

=====